

状態変化

状態とは「**固体**・**液体**・**気体**」のことです。

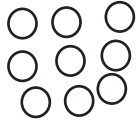
固体・・・粒子がつよく結びついている。粒子同士の間隔がせまい。

液体・・・粒子の結びつきが弱い。粒子同士の間隔が少し広い。

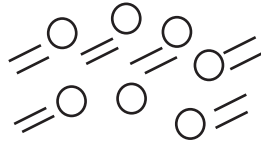
気体・・・粒子の結びつきがない。粒子同士の間隔が広い。



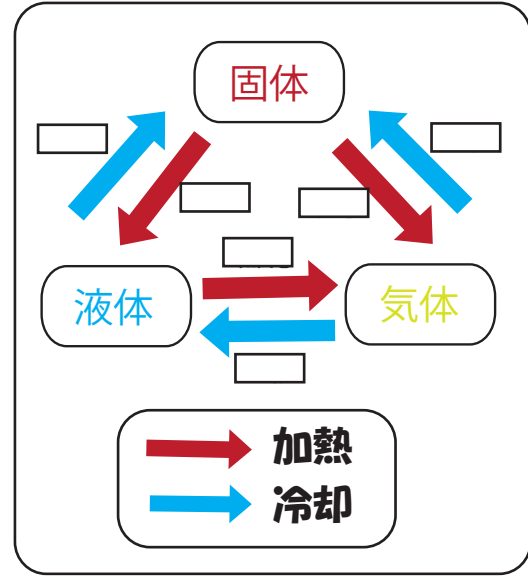
固体



液体



気体



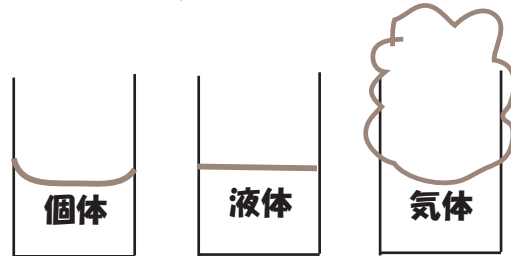
状態変化と質量・体積 状態変化をしても質量は変わりません。しかし体積は変化します。

水について



液体より**固体の方が体積が大きい**
 ※密度は固体のほうが

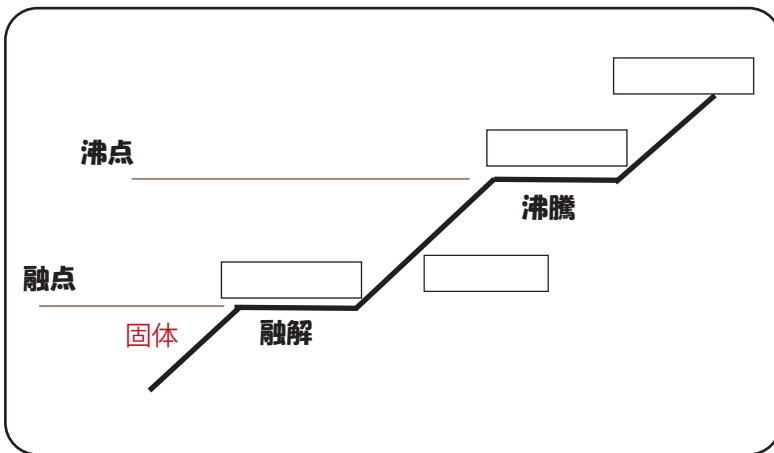
ろうについて



固体

固体→液体→気体の順で体積が大きくなる

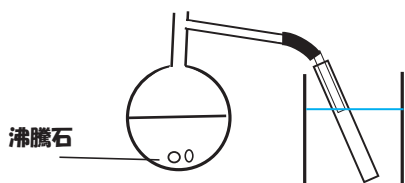
状態変化と温度変化



融解(固体→液体)が起こる温度。
 水は0℃。エタノールは-115℃、沸点が78℃です。

沸騰(液体→気体)が起こる温度。
 水は100℃。エタノールは78℃です。

蒸留・・・沸点の違いを利用して混ざった物質を分けることです。



エタノールの確認方法

-
-
-

液体に沸騰石を入れるのはなぜか→

加熱をやめる前に試験管からガラス管を抜くのはなぜか。→